

## うちでの薬箱

処方薬の受け渡し方法が多様化する時代に、  
患者様がより安心できる、正しく服用ができる  
「処方薬のお届けボックス」をご提案します。

※「おうち薬局」から名称変更をいたしました。



うちの薬箱

新名称「うちの薬箱」に込めた思い。

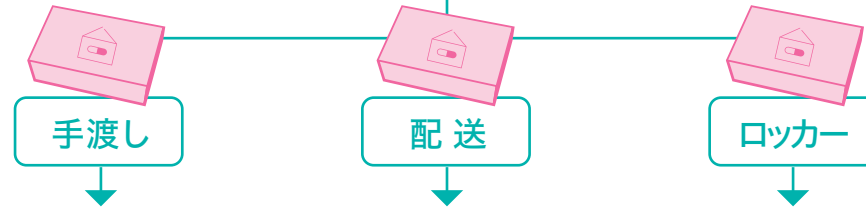
- 処方薬をお届けするこの箱は単なる配送資材ではありません。  
そのまま患者さんのおうちで「マイお薬箱」として使用いただくことで  
正しく、安全な服薬に役立ててもらいたい。
  
- この箱の使用を通して、お薬を正しく服用いただくことで、  
少しでも早い疾患の治癒や健康でありたいという患者さんの願いをかなえる  
「打出の小槌」のようなツールでありたい。



うちでの薬箱

「うちでの薬箱」開発の主目的。

※2022年3月31日の省令改正により、医師、薬剤師の判断のもと、患者の同意があればオンラインでの服薬指導医療用医薬品の配送が恒久的な取扱いとなった。また同時に「リフィル処方」も認められた。



処方薬を配送する箱が、食品や雑貨を送る箱と同じで良いの？

患者さんの手元に届けた後は？正しい服薬ができていくかどうかの確認は？



### 「在宅医療」(自宅や高齢者施設)での正しい服薬への貢献

- 用法用量の異なる薬が種類別に区分けされて届くので、届いた後も「マイお薬箱」として保管・管理に使用できます。
- ですから、患者さん、ご家族、介護者などが服薬状態を把握しやすくなります。
- フラップの「おくすりカレンダー」を併用すればさらに効果的です。
- 困ったときに確認する「薬情」はフタ裏に収納され、薬局への連絡先もフラップに記載されているので、この箱一つで管理ができます。
- 薬袋のように、袋からの出し入れがないので飲み間違いが起こりにくく、残薬の管理にも役立ちます。

ただ配送するだけではなく、安全・安心な服薬をアシストしたい！  
そこで、処方薬専用お届けボックス「うちでの薬箱」を開発しました。



うちの薬箱

多様化する処方薬の受け渡し方法に対応。

## ■薬局での受け渡し

薬剤師さんが「おうち薬局」ボックスへ薬をセットしながら服薬指導を行います。薬袋とは異なる服用での利便性を感じてもらうことで「かかりつけ薬局」としての意識が自然に高まります。

患者さんはカバンのなかで薬袋が破損したり、薬情を紛失したりすることなく持ち帰れます。

## ■24h 受取り可能なお薬ロッカー

ロッカー内でも袋と比較すると安心感、清潔感が感じられるのも箱のメリットです。

## ■配送

薬局スタッフによる患者宅や高齢者施設への配達、業者による配送、いずれも箱だから扱いがしやすいこともメリットです。

直接、送り状を貼付することもでき、患者さんの同意のもと、ポストイングも可能な厚みの箱となっています。

## ■箱だから・・・

箱だから、薬情、明細書、お薬手帳のシール、各種お知らせなども同梱して渡せます。

また、処方薬だけでなく、健康相談を通じて、健康食品やOTC薬の提案から販売、一緒に配送することで資材コストも抑えられます。

### ■「対面手渡し」から「配達」となった場合の課題

- ①「即日配達」 即日配達を希望する患者は患者宅から半径2～3km内の薬局を選択する必要がある。（実証実験段階）
- ②「処方箋原本の回収」 患者からFAXやメールで受け取っても最終的には原本保管が義務となっている。 →電子処方箋が一般的になれば解決？
- ③「受け取り方／届け方」 宅配の場合、細かな時間設定は難しい。ポストイングでの配達現実的だが、処方薬の性質上リスクもある。



うちでの薬箱

「うちでの薬箱」の主な機能。

いくつかの薬局にご紹介するなかで、現場目線でのご意見を頂戴し改善を重ねています。

用法用量を記入するスペース。

フラップに調剤日、薬局名、担当薬剤師名など必須事項を記入するスペース。



開封後、自宅での保管時にはしっかり再封できる。



薬情はフタの裏側に収納可能なので紛失を防ぎ、いつでも確認ができる。

飲み忘れ防止のために、患者さん、介護者が服薬チェックをするためのおくりカレンダー。



箱は共通で仕切りは3部屋、4部屋の2タイプ。薬の種類や量、一包化など患者さんに併せて選択。



封をした後に渡し間違いの無いよう外側に患者さんの氏名を記入するスペース。

箱の厚みは28ミリ。定形外郵便として郵送可能なサイズ。



うちの薬箱

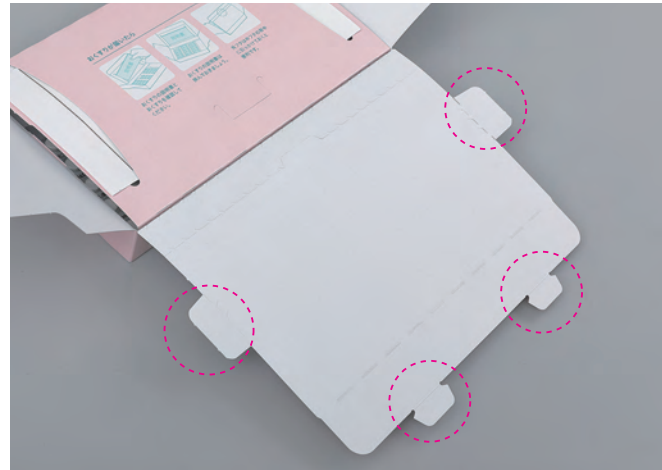
名称変更に伴いVer.2からデザインアップデート。



①

箱天面の記入スペース(患者さん情報/薬局情報)をサイド面へ移動しました。

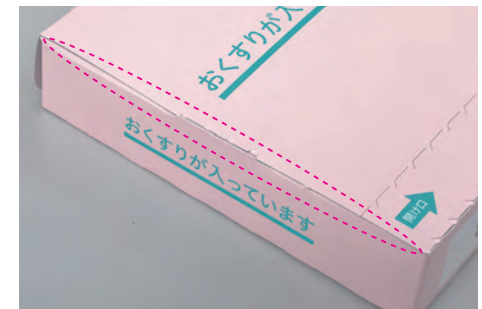
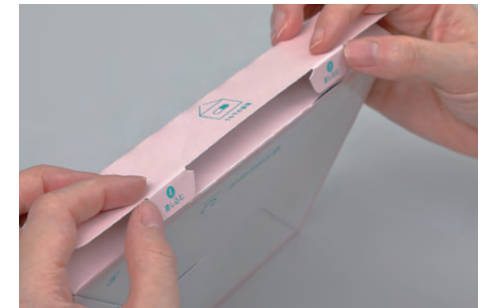
これにより、天面に直接送り状を貼付できます。



②

箱の封かん仕様を、両面テープから4箇所のツメを差し込む形状に変更しました。

これにより、資材コストを抑えるとともに、箱の両サイドに生じる隙間を軽減することが可能となりました。ツメは一度差し込むと抜けなくなり、無理に開けると破壊されるので改ざん防止効果もあります。

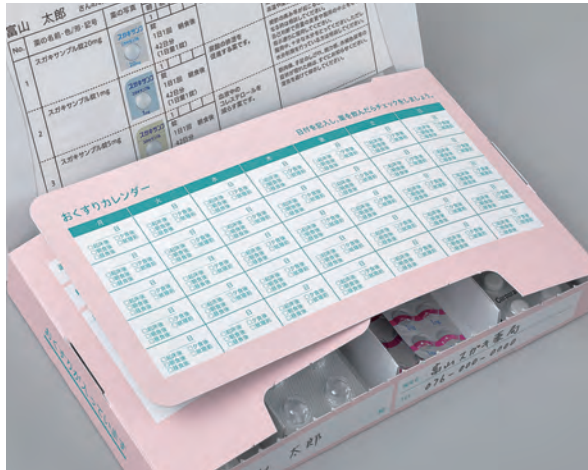


2022.12 TOYAMA SUGAKI



うちでの薬箱

名称変更に伴いVer.2からデザインアップデート。



③

服薬チェックができる「おくすりカレンダー」を以前のものより大きくすることで、記入しやすいものにしました。

また、大きなフラップが箱の開封面全体を覆うので内容物の保護にもつながります。



④

薬局で記入する必要事項のスペースを大きくしました。また、フリースペースには患者さんへのメッセージなども書き込めます。



⑤

フタ裏の薬情(薬剤情報提供書)を保管するための切り込みの形状を曲線にすることで、より取出しや挟み込みが容易となりました。



うちでの薬箱

汎用版とオリジナル(受注生産)で展開。

### ■ 汎用版 ※本資料の画像の製品

薬局向け (to B) としてAmazonにて販売を開始します。

販売商品は、箱は共通でA\_type (中の仕切りが4部屋) と B\_type (中の仕切りが3部屋) の2タイプ。

共に箱と仕切りが50setで1梱包。

販売価格: 11,000円 (消費税・送料込み)。 単価: 220円。



A\_type (仕切り4部屋)



B\_type (仕切り3部屋)

### ■ オリジナル製品 オリジナルデザインでより使いやすく、患者様の認知度アップに。

#### ビジュアル

薬局名やロゴマーク、キャッチコピー、イメージカラーなどでデザイン展開可能。  
ご希望内容をヒアリングしながら弊社デザイナーが作成します。

#### 表示

箱や仕切りの表示内容が変更ができます。  
例えば、手書きにしたい部分、シール対応したい部分、最初から印刷してしまいたい部分など、ご希望に合わせて構成します。

#### アプリとの連携

現在ご使用中の「お薬手帳アプリ」や「調剤予約・服薬指導アプリ」との連携をはかるための案内文やQRコードの掲載にも対応します。

#### 形状

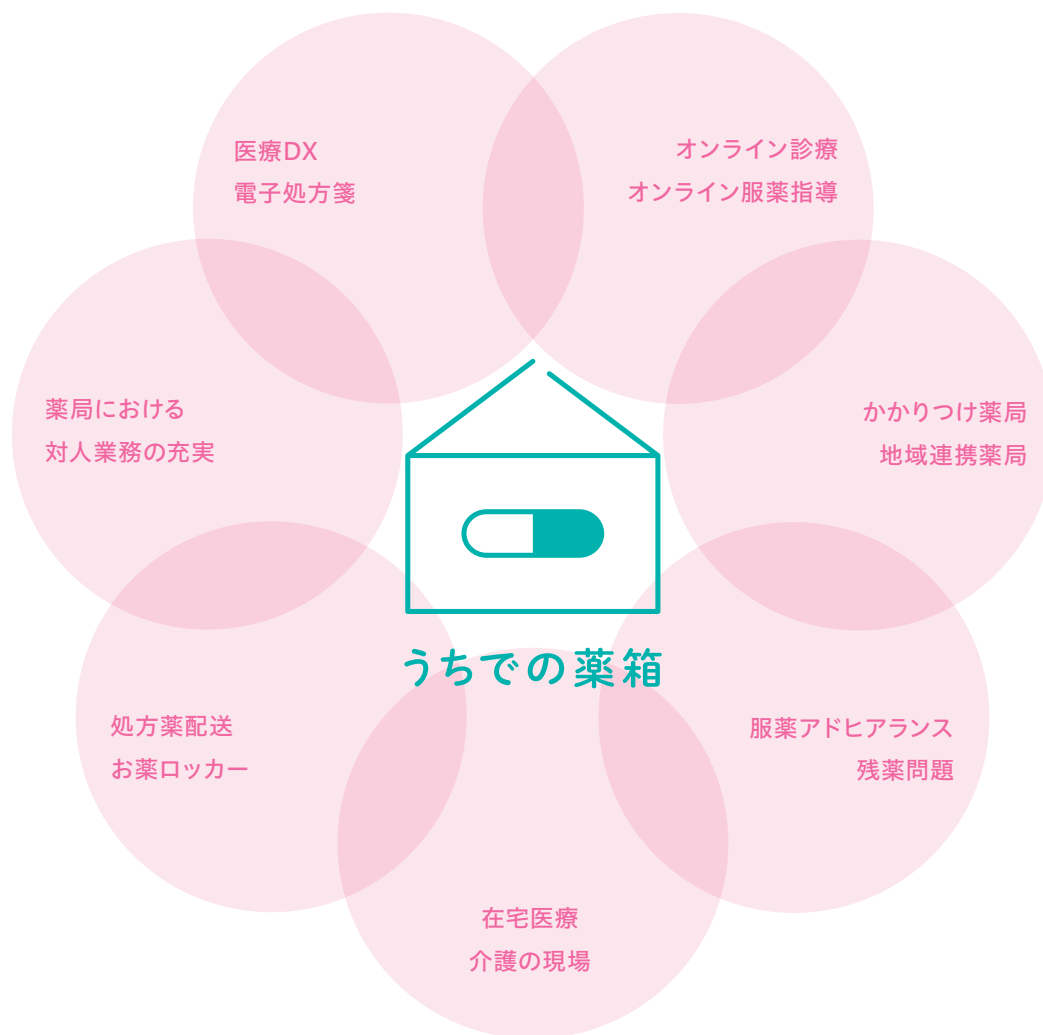
例えば、もっと箱の厚みが欲しい、仕切りの数を変更したいなど、中仕切りの形状やボックスの大きさ変更もご相談ください。

※製造上の制限がありますので、ご相談いたしながらより良いカタチをご提案します。

※製造数量によって価格は変動します。単価として汎用版よりも金額が低くなる場合もあります。



変化を求められている薬局業務に「うちの薬箱」をお役立てください。



富山スガキでは、今後もさまざまなご意見をいただきながら改善に努め、患者さまの正しい服薬に少しでも貢献いたしたいと考えています。

なお、本製品の現物サンプルもご用意できますので、下記までお気軽にご連絡ください。

ご検討の程よろしくお願いたします。

富山スガキ株式会社 企画制作部  
跡 治 立 多  
ryuta.atoji@sugaki.co.jp

「うちの薬箱」のWEBサイトです。

ご使用イメージが動画で  
ご覧いただけます。

